

# ココからはじまる 新しい県政と私たち

新しくなった県庁舎は、私たちの思いを発信するステージです

令和5年1月新たな機能と特長を備えた県庁舎が開庁しました。新しい県庁舎で職員一人一人が多様な働き方を実現させています。県庁舎は岐阜の魅力と県の取組みを発信する場所でもあります。500人を収容する「ミナモホール」、岐阜の景色を一望できる「清流ロビー」、「ぎふ結のもり」などを舞台に県の施策推進のための様々な事業を展開しています。

「清流の国ぎふ」のショーウィンドー。様々な形で県の魅力を発信しています。



1F | ミナモホール



20F | 清流ロビー



1F | ホワイエ



挟土秀平作「岐阜に舞う」

1F | GALLERY GIFU



県庁には事業所内保育所が設置されています。働く子育て世代を応援しています。



▲県内地場製品の展示のほか、本県の自然、文化、歴史、匠の技などの魅力をデジタル映像で紹介

ぎふっこ保育園



ぎふ結のもり



県庁舎ライトアップ



▲「『清流の国ぎふ』SDGsフェスティバル」の開催を記念して、SDGsカラー(17色)に点灯

県庁舎と一体になった公園は人々を「むすび、いかし、つながる場」として親しまれています。

世界的キャンペーンや全国的な啓発活動などのシンボルカラーを点灯し、活動の推進・支援に向けた県のメッセージを発信します。

# ちのワークスタイル

私たちが  
県庁舎の機能と  
特長を紹介します

教育総務課  
村田 隼哉  
(平成31年入庁)

医療福祉連携推進課  
高橋 茉莉  
(令和4年入庁)



## ワークスペース

職員一人一人が、その時々業務に応じて最も高いパフォーマンスを発揮できる場所を自ら選択して働くことで高い生産性につながっています！

### オープンフロア



執務室は仕切りのない空間で風通しのよい職場環境を実現しています。

### 多目的スペース



フロアの中央にある多目的スペースで打ち合わせ。カジュアルな雰囲気だからこそ思いがけないアイデアが生まれます。立ち会議用のハイテーブルを利用して短時間で効率よくミーティング。

### コミュニケーション階段



フロア中央にある階段を往来して他部署の職員との意見交換も迅速に行っています。

### 集中ブース



Web会議や研修などは、集中ブースを利用。テレワーク中の職員との打ち合わせもスムーズに。

